

瑞浪市の高齢者見守り活動

新たに2事業所と協定

瑞浪市は、業務中に家庭を訪問する機会が多い事業所が高齢者世帯の安全、安心を見守る活動で、新たに2事業所と協定を締結んだ。結んだのは、野菜な

ど食料品の移動販売が行う旨味屋クラブと、商品を供給するパローホルディングス。市は2015年1月から、市内の新聞販売店や郵便局などと順次協定を締結。今回2社

は地域包括支援センターなどに連絡し、必要な支援につなげる。同市一色町の市保健センターで行われた締結式では、勝康弘副市長と旨味屋クラブの三輪晴二社長、パローホルディングスの山下隆夫無店舗販売事業部長が協定書を交わした。三輪社長らは「市と連携をとりながら地域に貢献したい」と述べた。(浜田悠)



協定書を交わした(左から)三輪晴二社長、勝康弘副市長、山下隆夫無店舗販売事業部長＝瑞浪市上平町、市保健センター